

現場見学会 次第

主催 大阪府建設業懇話会
協力 コーナン建設株式会社
日時 平成27年11月4日(水)
14:00～16:00
場所 大阪府営松原一津屋第1期
高層住宅(建て替え)新築工事

1. 建設現場概要説明等

2. 現場見学

3. 質疑応答

見学時には引率者が付きますので、指示に従って行動をお願いします。

【注意点】

- ① 安全のため、見学エリア以外には立ち入らないようお願いします
- ② 現場作業中の機械に注意。(引率者の指示に従ってください)
- ③ 工事機械、工具等には触れないようお願いします。
- ④ 足元が悪いので注意願います。

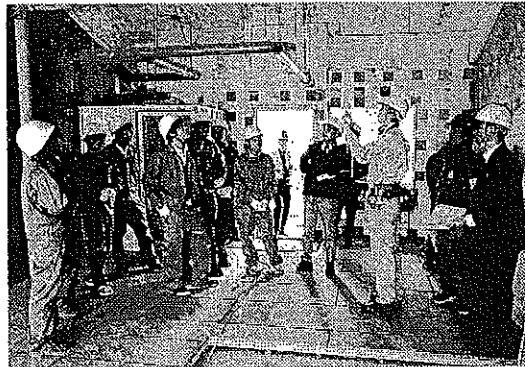
41人が府営住宅を見学



山下委員長

大阪府と大阪建設業協会など府内の建設業団体で構成する大阪府建設業懇話会(委員長・山下久佳大阪府住宅まちづくり部技監)は4日、松原市にある「府営松原一津屋第一期高層住宅(建て替え)新築工事」の現場見学会を開いた。建設業への若年者人職促進を目的に毎年行っているもので、府立西野田工科高校建築都市工学系建築システム専攻2年生41人と教諭が現場を訪問。工事の進め方を学ぶとともに、現場の雰囲気を感じた。冒頭、山下委員長は「現場でさまざまな職種の人が協力し、1つのものをつくって

大阪府建設業懇話会



るところを見てもらいたい。これを機に、卒業後は建設業に入ってもらえればと思っ

ている」とあいさつ。
続いて府の職員と施工を担当するコーナン建設の中川修英所長が建て替え事業や工事概要などを説明し、3班に分かれて現場に入った。
既に躯体工事を終え、下層階から内装工事を進めている

現場のため、14階から下層階へと見ていくことで、内装工事が進んでいく過程を把握できるといった。

この工事は1971年に建設された松原一津屋住宅(松原市一津屋3)建て替えの1期工事となり、161戸分を建設する。規模はRC造14階建て延べ9587平方メートル。設計は建築を藤和設計、設備を創英設計、施工は建築をコーナン建設、電気を朝陽電気、機械を九櫻設備工業が担当している。

建築工事の工期は2014年6月9日から16年2月19日まで。現在の進捗率は約70%で、予定どおり進んでいるという。

見学後の質疑応答では、中川所長が「所長は工程管理、安全管理、品質管理、予算管理の役割を担っている」と説明し、コーナン建設の職員が「自分たちが工程などを調整し、ものができていくのは大きなやりがいだ」と語った。

大阪府懇話会

西野田工科高生招く 松原一津屋高層住宅現場に

大阪府と大阪建設業協会の「大阪府営松原一津屋会、大阪府建団連、大阪電業協会、大阪空気が調和衛生工業協会、大阪府中小建設業協会」で構成する大阪府建設業懇話会(委)委員長・山下久佳大阪府住宅まちづくり部技監)は、4日、府が松原市で進め



現場見学会を開いた。生徒は、内装工事が行われている住戸を真剣な表情で見入っていた。写真上。

徒は、内装工事が行われている住戸を真剣な表情で見入っていた。写真上。

実施している。本日は府営住宅の内装工事を見学してもらい、さまざまに専門工事の方々が協働しているところを、見学した。また職場体験談を話してくれる若手社員にいろいろなことを聞く機会も設けた。皆さんには卒業後、ぜひ建設業に入ってもらいたい」とあいさつ。

続いて府職員が同住宅工事の概要などを、コーナン建設職員が工事の内容や工法、経過などを説明。

その後、一行は躯体が立ち上がり、内装工事が進む同住宅工事現場に入り、1階のMAIハウス(車いす常用者世帯向け住宅)や14階の最上階住戸、18階のフロアリングを施工中の住戸、10階の4DK住戸、1階の内装工事まで完了した3DK住戸などを見学した。

見学後、生徒から「仕事のやりがい」「仕事の楽しさ」「公共工事の楽しさ」などの質問があり、中川所長と若手社員が「建築物

山下委員長



ができてあがった時にやりがいを感じる。協力会社の皆さんと安全や品質、工程の調整がうまくいくと面白い」「仕事は楽しい。着工から担当するのは、この現場が初めて。足場が解体され、建築物の姿が現れるのが楽しみ」「公共工事でも民間工事と同じ。」「正しく」を胸に秘めて携わっている」となどと話していた。

同工事は、住戸棟(RC造14階建て延べ9587平方メートル、161戸)と設備棟、ごみ置き場を整備している。14年6月に着工。16年2月の完成を目指す。進捗率は約70%。

11月6日(金) 建通新聞

● 現場見学 真っ盛り ●

松原一津屋住宅で
西野田工高／府懇話会

家賃いくらだろう



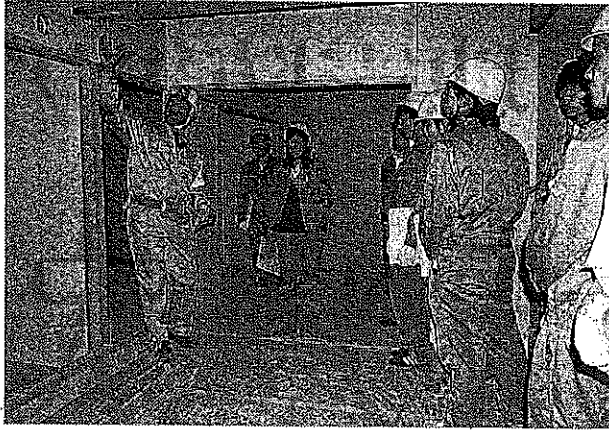
各住戸の工事内容の説明を受ける生徒

大阪府建設業懇話会は、大阪府営松原一津屋第1期高層住宅建て替えの現場見学会を開き、西野田工科高校建築都市工学系建築システムの2年生41人が参加。2016年2月の完成に向け、内装工事が進む各住戸の仕上がり過程を順を追って見学した。生徒の1人は、きれいな完成住戸を見て「家賃いくらなんだろう」としきりに気にしていた。

錯綜する現場で建設業の魅力を感じ

西野田工科高生招き 大阪府建設業懇話会が見学会

大阪府、(一社)大阪建設業協会らで構成する大阪府建設業懇話会は四日、松原市一津屋三で建設が進む「大阪府宮松原一津屋第一期高層住宅(建て替え)新築工事」(施工「コーナン建設」)の現場に大阪府立西野田工科高等学校建築システム専科二年生四十一人を招き、見学会を行った。



生徒らは中川所長(左)の説明に熱心に耳を傾けた。普段見ることのできない現場を見学し、

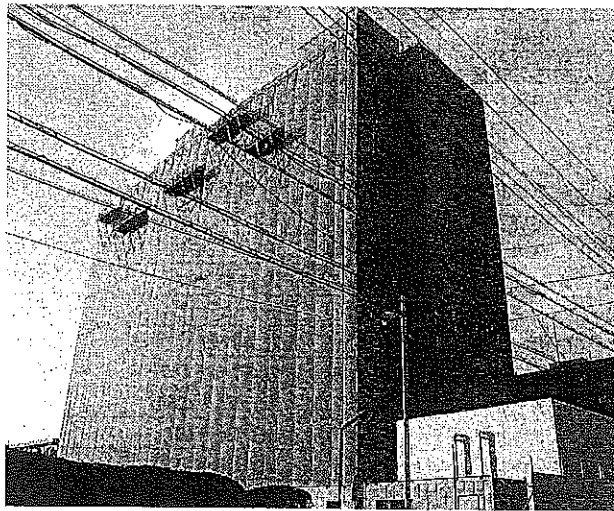


主権者を代表して挨拶する山下技監

てもらう事が大事で、それには実際の工事の現場を見ることが必要と思われ、見学会を企画した。一つの建物を建てるの業内容等の説明を中川所長から聞き、そして階を降りていくとともに室内が出来上がっていく様子を見て回った。

に、様々な専門の技術を持った人達が協力しあっている。本現場、見聞きした事を今後踏まえながら丁寧に答えて、建設業の魅力の説明を替えるもので、今回の1

松原一津屋第一期高層住宅(建て替え)新築 施工・コーナン建設



仕上げが進む「大阪府宮松原一津屋第一期高層住宅(建て替え)新築工事」

降りにいよいよと室内が出来上がっていく様子を見て回った。見学を終えた後、質疑応答が行われ、生徒達かそうと、深く心に留め「仕事のやりがい、楽しさは？」現場監督の「仕事の難しさは？」など既に建設された七階建ての質問が寄せられ、現場の既存住宅(管理戸数五十二万五千五百時間の無事故無災害を継続中だ。そして、1期工事完成後、来年度以降には2期工事に着手し、1、2期合わせて二百六十四戸を整備する。

見学会は建設現場の実際の雰囲気を感じてもらい、ちづくり部技監が「建物」のに入職を促すことを目的に毎年行われている。の仕事を盛んにしていきます、主権者を代表し、若い人に入